

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックをいれる この項目は必須です。必ずチェックを入れてください。
 評価対象外とする項目は、 のチェックをはずす

(監督職員)

		a	b	c	d	e
1 ・ 施工 体制 一般		-	施工体制が適切である	他の事項に該当しない	施工体制がやや不備である	施工体制が不備である
	「評価対象項目」	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業分担の範囲が施工体制台帳、施工体系図で確認できる。(下請金額3000万円以上(建築は4500万円)) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事カルテの登録は、監督職員の確認を受けた上で契約後10日以内に行われている(500万円以上) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質証明の時期、確認事項が、工事全般にわたり、よく把握されている <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度等の主旨を作業員等に説明するとともに、証紙の購入が適切に行われている <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備され施工体系図も現場に掲げられ、現場と一致している(下請金額3000万円以上) <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事規模に応じた人員、機械配備の施工となっている <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由 該当項目が80%以上・・・・・・・・b 該当項目が60%以上～80%未満・・・c 該当項目が60%未満・・・・・・・・d				<input type="checkbox"/> 施工体制が不備であり、監督職員から文書により改善指示を行った。 上記該当事項があれば・・・e
		当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値()=()評価数/()対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする				
・ 配置 技術者 (現場 代理人 等)		a	b	c	d	e
	項目	技術者が適切に配置されている	技術者がほぼ適切に配置されている	他の事項に該当しない	技術者の配置がやや不備である	技術者の配置が不備である
「評価対象項目」		<input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事全体の把握が出来ている <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人として、監督職員との連絡調整を書面で行っている <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 書類整理、資料整理が適切に処理されている <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、創意工夫または提案を持って工事を進めている <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、指針等をよく理解し、現場に反映して工事を行っている <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書の照査が十分に現場との相違があった場合は適切に対応している <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業環境、気象、地質条件等の困難克服に努め、苦情手戻り等がなかった。 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請の施工体制、施工状況を把握し、部下等とともによく指導している <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 主任技術者又は、監理技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めた <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業主任者を選任し配置している <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 専門技術者を選任し、配置している <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 稼働している現場では、現場代理人は現場に常駐し、現場を離れるときは監督員の了解の下に離れている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由 該当項目が90%以上・・・・・・・・a 該当項目が80%以上～90%未満・・・b 該当項目が60%以上～80%未満・・・c 該当項目が60%未満・・・・・・・・d				<input type="checkbox"/> 現場代理人等の技術者配置が不備で、監督職員から文書により改善指示を行った <input type="checkbox"/> 専門技術者が配置されていない 1項目でも該当あれば・・・d 2項目該当・・・・・・・・e
		当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値()=()評価数/()対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする				

別紙4-2

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックをいれる この項目は必須です。必ずチェックを入れてください。
 評価対象外とする項目は、 のチェックをはずす

(監督職員)

		a	b	c	d	e
2 ・ 施 工 状 況	・ 施 工 管 理	-	施工管理が適切である	他の事項に該当しない場合	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である
		「評価対象項目」 <input checked="" type="checkbox"/> 設計図書の照査を行い、監督職員の確認を受けて施工を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input checked="" type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制等が一致している。 <input checked="" type="checkbox"/> 施工計画書の内容が設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっている <input type="checkbox"/> 工事材料の使用及び調達計画が十分なされ、管理されている <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策が見られる <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理が適時、的確に行われている <input type="checkbox"/> 日常の品質管理が適時、的確に行われている <input checked="" type="checkbox"/> 現場内での整理整頓が日常的になされている <input checked="" type="checkbox"/> 使用材料等の品質保証書等または工事記録写真等が適切に整理されている <input type="checkbox"/> 現場でのイメージアップに積極的に取り組んでいる <input type="checkbox"/> 立会い確認の手続きが事前になされている <input checked="" type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている <input checked="" type="checkbox"/> 建設廃棄物及びリサイクルへの取り組みが適切にされている <input type="checkbox"/> 工事全体での使用機械、車両等で低騒音、排出ガス対策機械を使用している <input type="checkbox"/> 段階確認、立会いの申請が適切な時期に行われている <input checked="" type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された <input type="checkbox"/> その他 理由	<input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書により改造請求を行った <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出されていない <input type="checkbox"/> 定められた工事材料の検査義務を怠り、破壊検査を行った <input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務につき、監督職員から文書により指示を行った。 1項目でも該当あれば・・・d 2項目以上該当・・・e			
		該当項目が80%以上・・・b 該当項目が60%以上～80%未満・・・c 該当項目が60%未満・・・d	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値()=()評価数/()対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする			

別紙4-2-2

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックをいれる
 評価対象外とする項目は、 のチェックをはずす

この項目は必須です。必ずチェックを入れてください。

(監督職員)

		a	b	c	d	e
		工程管理が適切である	工程管理がほぼ適切である	他の事項に該当しない	工程管理がやや不備である	工程管理が不備である
2 ・ 施 工 状 況	・ 工 程 管 理	「評価対象項目」				<input type="checkbox"/> 請負者の責により工期内に 工事を完成させなかった (但し、改善指示による場 合を除く) 上記該当があれば・・・e <input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされ ず、監督職員から文書によ り改善指示を行った 上記該当があれば・・・d
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> フォローアップ等を実施し、工程の管理を行っている <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時間制限、片側交互通行等の各種制約があるにもかかわらず工期の短縮を行った <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件の変更への対応が積極的で処理が早く、また地元調整を積極的に行い円滑な工事進捗を行った <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 休日の確保を行っている <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程表の内容が検討され充実している <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 夜間や休日等の作業が少なく、余裕をもって工期前に完成した <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場事務所での工程管理が工程表やパソコン等を用いて、日常的に把握されている <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで、指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由 該当項目が90%以上・・・a 該当項目が80%以上～90%未満・・・b 該当項目が60%以上～80%未満・・・c 該当項目が60%未満・・・d				
		当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値()=()評価数/()対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックをいれる この項目は必須です。必ずチェックを入れてください。
 評価対象外とする項目は、 のチェックをはずす

(監督職員)

		a	b	c	d	e	
2 ・ 施工 状況	安全 対策	安全対策を適切に行った	安全対策をほぼ適切に行った	他の事項に該当しない	安全対策がやや不備である	安全対策が不備である	
		「評価対象項目」					<input type="checkbox"/> 安全対策の不備により重大な災害等を受けた 上記該当あれば・・・e <input type="checkbox"/> 安全管理に関する現場管理または防災体制が不適切であった 上記該当あれば・・・d
	項目	<input type="checkbox"/> 災害防止(工事安全)協議会等を設置し、1回/月以上活動し、記録が整備されている <input type="checkbox"/> 店社パトロールを1回/月以上実施し、記録が整備されている <input type="checkbox"/> 各種安全パトロールで指摘を受けた事項について、速やかに改善を図り、かつ関係者に是正報告している <input type="checkbox"/> 安全教育・訓練等を4時間/月以上適時、的確に実施し、記録が整備され、かつ創意工夫をしている <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM(作業前打合せ)、KY(危険予知)等を実施し、記録が整備されている <input checked="" type="checkbox"/> 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が十分反映され、記録が整備されている <input type="checkbox"/> 安全管理の臨機の措置を行った <input type="checkbox"/> 過積載防止に積極的に取り組んでいる <input type="checkbox"/> 使用機械、車両等の点検整備等がなされ、管理されている <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされている <input type="checkbox"/> 山留め、仮締切等について、設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている <input type="checkbox"/> 足場や支保工について、組立完了時や使用中の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されている <input checked="" type="checkbox"/> 工事現場における保安施設等の整備・設置・管理が的確であり、よく整備されている <input checked="" type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された <input type="checkbox"/> その他 理由					
		該当項目が90%以上・・・a 該当項目が80%以上～90%未満・・・b 該当項目が60%以上～80%未満・・・c 該当項目が60%未満・・・d	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値()=()評価数 / ()対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする				

		a	b	c	d	e	
2 ・ 施工 状況	対外 関係	対外関係が適切であった	対外関係がほぼ適切であった	他の事項に該当しない	対外関係がやや不備であった	対外関係が不備であった	
		「評価対象項目」					<input type="checkbox"/> 関連工事との調整に関して、発注者の指示に従わなかったため、関連工事を含む工事全体の進捗に支障を生じた 上記該当あれば・・・e <input type="checkbox"/> 請負者の対応による苦情が多い。また対応が悪くトラブルがあった <input type="checkbox"/> 関係法令に違反する恐れがあったため、監督職員から文書により指示を行った 上記該当あれば・・・d
	項目	<input type="checkbox"/> 工事施工にあたり関係官公庁等の関係機関と調整し、トラブルの発生がない <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、地元との適切な調整を行った。 <input type="checkbox"/> 苦情に対して的確に対応し、良好な対外関係であった。 <input checked="" type="checkbox"/> 積極的な地元対策を実施し、第三者からの苦情なかった。また苦情によるトラブルが少なかった <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進捗に寄与している。 <input checked="" type="checkbox"/> 「施工プロセス」チェックで指摘事項が無かった。また指摘事項に対する改善が速やかに(次回)実施された <input type="checkbox"/> 工事施工にあたり、施設管理者等との適切な調整を行った <input type="checkbox"/> その他 理由					
		該当項目が90%以上・・・a 該当項目が80%以上～90%未満・・・b 該当項目が60%以上～80%未満・・・c 該当項目が60%未満・・・d	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値()=()評価数 / ()対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする				

別紙4-4

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックをいれる。

なお、評価対象項目外とする項目では のチェックをはずしてください

		a	b	c	d	e
3 ・ 出来形及び出来ばえ ・ 出来形		-	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、出来ばえがきれいである。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、出来ばえが悪い。	<input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがあり、出来ばえが非常に悪い。
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 出来形の評定は、工事全般を通じたものとする。 出来形とは、設計図書に示された工事目的物の形状寸法である。 出来形管理とは、「工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理体系である。 </div>					<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記項目に該当があれば・・・d

別紙4-4-2

工事成績採点の考查項目の考查項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックをいれる。

機械設備・電気設備工事の場合は にチェックを入れ 評価対象項目の にチェックを入れる

なお、評価対象項目外とする項目では のチェックをはずしてください

		a	b	c	d	e	
品質		-	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、且つ現場で適正管理がされている。 <input type="checkbox"/> b評価	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が試験基準を満足し、bに該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
		品質の評定は、工事全般を通じたものとする。 品質とは、設計図書に示された工事目的物の形状寸法である。 品質管理とは、「工事施工管理基準」の試験項目、試験基準及び規格値に基づく全ての段階における品質確保のための管理体系である。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記項目に該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・e	
<input type="checkbox"/>		a	b	c	d	e	
	機械設備・電気設備工事の場合	-	出来形管理がほぼ適切である	他の項目に該当しない	出来形管理がやや不備である <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記項目に該当があれば・・・d	出来形管理が不備である <input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づく破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・e	
	[評価対象項目]	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質や性能確保のための製作着手前の技術検討が十分実施され、内容が確認できる <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認でき、満足している <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 部品・材料の品質、性能が証明書等で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器・製品の品質、機能、性能が成績書等で確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 製品の機能、性能管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥がなく満足している <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置、保護装置の機能が確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が設計図書のとおり確保され、内容が確認でき、満足している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他 理由：					
		該当項目が80%以上・・・b 該当項目が60%以上～80%未満・・・c 該当項目が60%以下・・・d	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする				

【記入方法】該当する項目の および にレマーク、-に を記入する

(監督職員)

細別	技術力キーワード一覧表	【事例】 具体的な評価技術力項目及び工事事例
4 高度技術 (キーワード評価)	<p>施工規模の大きさへの対応</p> <p>1.対象構造物の高さ、延長、施工(断)面積、施工深度等の規模</p> <p>2.その他</p> <p>理由:</p>	<p>【施工規模が大規模】下記の該当する項目が、高度技術で評価できる場合</p> <ul style="list-style-type: none"> 切土・盛土工 15万m³< V 護岸・築堤高 10m< H トンネル(シールド) 10m< ダム用水門<設計水深25m 樋門・樋管 15m²< A 揚排水機場 2000mm< 堰、水門 最大径間長25m以上又は径間数3径間以上又は50m²/門 トンネル(開削工法) 20m< H トンネル(NATM) 内空断面積 85m²< A トンネル(洗理工法) 300m²< A 海岸堤防、護岸、突堤、離岸堤 水深10m< H 地滑り防止工 100m< W 又は150m< L 浚渫工 100万m³< V 流路工 500m³< Q 砂防ダム 30m< H ダム高 150m< H 転流トンネル 400m³/s< Q 橋梁下部工 高さ 30m< H 橋梁上部工 最大支間長 100m< L
	<p>構造物固有の難しさへの対応</p> <p>3.対象構造物の形状の複雑さ(土壁厚やトンネル線形等を含む)</p> <p>4.既設構造物の補強、撤去等特殊な工事</p> <p>5.その他</p> <p>理由:</p>	<p>【事例】構造物固有な施工難度と対応工法等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地山強度が低い、また土盛りが薄いため、FEM解析等の施工のための検討が必要な工事。 砂防工事等で現地調査に基づき、現地合わせの再設計と施工が必要な工事。 鉄道営業線に隣接した橋脚の耐震補強工事や河道内の流水部における橋脚撤去工事。 供用中の道路トンネルの活線拡幅工事。等 施工場所や構造物の特殊性に対処するための新技術、新工法を採用した工事。 パイロット工事。又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事 その他、コンピュータシミュレーション等が必要な設計や特殊な工法及び材料等を用いた工事。等 V E提案された工法等が高度技術として評価できる場合 <p>構造物固有の難しさ、技術固有の難しさへの対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事</p> <p>その他、構造物固有の難しさ、技術固有の難しさへの対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事</p>
	<p>技術固有の難しさへの対応</p> <p>6.工種及び工法の特異性</p> <p>7.新工法(機器類を含む)及び新材料の適用</p> <p>8.その他</p> <p>理由:</p>	<p>【事例】自然及び地盤条件への対応工法等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 河川内の橋脚工事等で、地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備の他、大規模な山留め工法が必要な工事。 支持地盤の形状が複雑なため、深礎杭基礎の1本毎に地質調査を実施する他、支持地盤を確認しながら再設計した工事。 軟弱地盤上の繰運土のため、施工不可能日(待ち時間)が多く、施工機械の種類と施工台数等を的確に把握した工事。 急峻な地形のため、作業構台や作業床の設置が制限される工事。または命綱を使用する必要があった工事(法面工は除く) 斜面上若しくは急峻な地形直下での工事のため、工事に伴う地滑り防止対策等の安全対策施工後に、施工した工事。 海岸及び河川内のため、設計書で計上する以上に波浪等の影響で不稼働日が多く、主に作業船や台船を使用する工事。 波浪や水位変動が大きいため、作業構台等を設置した工事。また、作業構台等の設置や作業工程から潜水夫を多用した工事 国立公園内での工事。またはイヌワシ等の貴重種の保護のため、施工時間が限定されたり、施工方法等が制限された工事。 冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬期の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事。 その他、自然条件又は地盤条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事。
	<p>厳しい自然・地盤条件への対応</p> <p>9.湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時)</p> <p>10.軟弱地盤、支持地盤の状況</p> <p>11.河川内・海域・急峻な地盤条件下等及び工事用道路・作業スペース等の制約</p> <p>12.雨・雪・風・気温・波浪等の影響</p> <p>13.地すべり等の地質条件、急流河川での水流、海域での潮流等の影響、動植物等に対する配慮等</p> <p>14.その他</p> <p>理由:</p>	<p>【事例】周辺環境や社会条件等の施工現場での対応が必要になった工事等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 横断通渠工事や電線地中化工事等の現道開削工事で、ガス管・水道管・電話線等の移設が施工工程に大きく影響した工事。 鉄道営業線及び供用中道路を跨ぐ跨線橋又は跨道橋工事。 市街地等の家屋密集地での、鉄道又は道路をアンダーパスする工事。 市街地での夜間工事。 ID地区での工事。 供用中の道路(概ね日交通量1万台以上)で片側交互通行の交通規制をした工事。 供用中の道路での舗装及び修繕工事等。 供用している自専道等の路上工事で交通規制が必要な工事。 支障物件の移設が工程上クリティカルパスになり、工程の遅れを生じ、回復に機械、人員等の増強を行った工事 工事期間中の大半にわたって、規制標識類の設置・撤去を日々行い、交通開放を行った工事。 地元調整や環境対策の制約が特に多い工事。 工事の実施にあたり、各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事。 工事に先立ち又は施工中で、監視・観測等の結果に基づき、工法変更を行った工事。 環境対策が工程に大きな影響を与えた工事。 施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事 大気圧を越える気圧下の作業室での工事。 酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事。地上・水面から10m以上(10m以下)での工事。 工程上、他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事。 その他、周辺環境又は社会条件への対応が必要であり、特に評価すべき技術があると評価された工事
	<p>厳しい周辺環境等、社会条件への対応</p> <p>15.地中埋設物等の地中内の作業障害物</p> <p>16.工事の影響に配慮すべき鉄道営業線・供用中の道路・架空線・建築物等の近接物</p> <p>17.周辺住民等に対する騒音・振動の配慮</p> <p>18.周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮</p> <p>19.生活道路を利用するの資機材搬入等の工事用道路の制約、路面覆工下・高架下等の作業スペース制約</p> <p>20.現道上で、特に交通規制及びその処理に伴う作業</p> <p>21.騒音・振動・水質汚濁以外の環境対策、廃棄物処理等</p> <p>22.その他</p> <p>理由:</p>	<p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評価する技術。
<p>施工現場での対応</p> <p>23.災害等での臨機応変</p> <p>24.施工状況(条件)の変化に対応した施工・工法等の自発的提案と対応等</p> <p>25.その他</p> <p>理由:</p>	<p>【高度技術のキーワードの詳細】</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p> <p>_____</p>	
<p>その他</p> <p>26.その他、施工及び工法等の優れた技術力及び能力として、評価する必要がある事項</p> <p>理由:</p>		
記述評価4	<p>評点: _____点</p> <ul style="list-style-type: none"> 高度な技術力は、加点点とする 加点は+9点-0点の範囲とする。 該当キーワード数の数と重みを勘案して評点する。 1項目2点を目安とするが、内容によってはそれ以上または以下の点数を与えてもよい。 	

- 高度な技術力とは、工事全体を通して他の類似工事に比べて、特異な技術力を要する必要があった技術の評価するものである。なお、評価は「5.創意工夫」との二重評価はしない。
- 詳細評価の記述にあたっては、各査定項目はキーワードで大分類し評価する詳細な高度な技術力を担当課長と監督職員の合議をもって監督職員が記述する。
- 高度技術は「実用新案・特許クラス」から「現場に適用した本当に些細な工夫ではあるが非常に役立つ軽微な工夫」まで様々なレベルがあるが、本項目では「5.創意工夫」で評価しなかったものを対象とする。
- レマークを付したキーワード項目について、評価内容を詳細記述する。

[記入方法] 該当する項目の にレマークを記入する

細別	県産品、県認定リサイクル製品キーワード一覧表	1点	2点	3点	4点
6 ・ 県 産 品 ・ 県 認 定 リ サ イ ク ル 製 品	県産品関係				
	1.仕様書明記の県産品をすべて使用				
	2.仕様書に県産品の明記がある場合に、明記しているもの以外の県産品を使用				
	3.仕様書に県産品の明記が全くない場合に、県産品を使用した				
	県認定リサイクル製品関係				
	1.県産品の和歌山県認定リサイクル製品を使用				
	仕様書に明記がない製品を使用した場合のみの評価とする。				
	評点: _____ 点 ・県産品、県認定リサイクル製品は加点評価とする。	【県産品、県認定リサイクル製品の詳細評価】			

1. レマークを付したキーワード項目について、評価内容を詳細記述

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる

細目	a	b	c	d	e
2 ・ 施 工 状 況	<input checked="" type="checkbox"/> 工程管理が非常に優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 工程管理がやや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input checked="" type="checkbox"/> 工程管理がやや不備である。	<input checked="" type="checkbox"/> 工程管理が不備である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 災害復旧工事及び施工条件の変更等による工期的な制約がある中で余裕を持って工事を完成させた。 <input checked="" type="checkbox"/> 積極的な工程管理を行い、トラブルを回避した。 <input checked="" type="checkbox"/> 地元調整を積極的に行い、工期内に工事を完成させた。 <input checked="" type="checkbox"/> 配置技術者（現場代理人等）の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 <input checked="" type="checkbox"/> その他 理由： 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e 評価を行う。 a 4点以上の該当項目がある。 b 2点以上の該当項目がある。 c bでもdでもない。 d トラブルがあったが、工期内に完成した。 e トラブルが多く、工期も守れなかった。				
・ 安 全 対 策	<input checked="" type="checkbox"/> 安全対策が非常に優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 安全対策がやや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input checked="" type="checkbox"/> 安全対策がやや不備である。	<input checked="" type="checkbox"/> 安全対策が不備である。
	<input checked="" type="checkbox"/> 建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。 <input checked="" type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいる。 <input checked="" type="checkbox"/> 安全衛生管理活動が活発で他の模範となっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる。 <input checked="" type="checkbox"/> 安全協議会活動に積極的に取り組むなど、リーダーシップを発揮している。 <input checked="" type="checkbox"/> その他 理由： 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c、d、e 評価を行う。 a 4点以上の該当項目がある。 b 2点以上の該当項目がある。 c bでもdでもない。 d 安全対策について口頭注意した。 e 安全対策について文章警告した。				
7 ・ 地 域 へ の 貢 献 等	<input checked="" type="checkbox"/> 地域への貢献が非常に優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 地域への貢献がやや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の項目に該当しない場合	-	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 河川、海岸等の環境保全を具体的に実施した。 <input checked="" type="checkbox"/> 国立公園や県立公園等及び周辺地域等の環境保全、貴重種等の動・植物への保護等に積極的に取り組む <input checked="" type="checkbox"/> 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等、積極的に周辺地域との調和を図った。 <input checked="" type="checkbox"/> 定期的に広報紙や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。 <input checked="" type="checkbox"/> 地域生活に密着したゴミ拾い、道路清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し、地域に貢献した。 <input checked="" type="checkbox"/> その他 理由： 上記該当項目を総合的に判断して、a、b、c 評価を行う。 a 4点以上の該当項目がある。 b 2点以上の該当項目がある。 c aでもbでもない。				
地域への貢献等とは、工事の施工にともなって、地域社会や住民に対する配慮等の貢献について、加点点評価する。					

〔記入方法〕該当する項目の にチェックを入れる

考 査 項	法令遵守等の該当項目一覧表																	
8 ・ 法 令 遵 守 等	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">措置内容</th> <th style="text-align: center;">点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1. 指名停止3ヶ月以上</td> <td style="text-align: center;">- 20点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">- 15点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">- 13点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">- 10点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 5. 文書注意</td> <td style="text-align: center;">- 8点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 6. 口頭注意</td> <td style="text-align: center;">- 5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合（不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。）</td> <td style="text-align: center;">- 3点</td> </tr> </tbody> </table>	措置内容	点数	<input type="checkbox"/> 1. 指名停止3ヶ月以上	- 20点	<input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	- 15点	<input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	- 13点	<input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	- 10点	<input type="checkbox"/> 5. 文書注意	- 8点	<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意	- 5点	<input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合（不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。）	- 3点	<input type="checkbox"/> 項目該当なし
措置内容	点数																	
<input type="checkbox"/> 1. 指名停止3ヶ月以上	- 20点																	
<input type="checkbox"/> 2. 指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	- 15点																	
<input type="checkbox"/> 3. 指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	- 13点																	
<input type="checkbox"/> 4. 指名停止2週間以上1ヶ月未満	- 10点																	
<input type="checkbox"/> 5. 文書注意	- 8点																	
<input type="checkbox"/> 6. 口頭注意	- 5点																	
<input type="checkbox"/> 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合（不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。）	- 3点																	
<p>本評価項目（8.法令遵守等）で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった」場合に適用する。 「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容（工事名、工期、施工場所等）を履行することに限定する。 「工事関係者」とは、を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び を履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。 2 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。 3 宿舍環境等の使用人等に関する労働条件に問題があり、送検等された。 4 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。 5 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。 6 建設業法に違反する事実が判明した（EX）一括下請け、技術者の専任違反等 7 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。 8 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 9 監督または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。 10 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。 11 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。 12 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織（団体）」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。 13 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受け入れ、土木作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 14 安全管理の措置が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。 15 施工体制台帳、施工体系図が不備で、監督職員から文書等による改善指示を行ったが、これに従わなかった。 16 その他 <p>理由： _____</p>																		

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

(担当課長等)

[記入方法] 該当する項目の にチェックをいれる
 評価対象外とする項目は、 のチェックをはずす

		a	b	c	d	e	
2 ・ 施 工 状 況	・ 施 工 管 理	項目	施工管理が優れている	施工管理がやや優れている	他の事項に該当しない場合	施工管理がやや不備である	施工管理が不備である
		「評価対象項目」	<input type="checkbox"/> 契約書18条第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行い、施工がなされている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工方法が一致している。 <input type="checkbox"/> 工事材料の資料の整理及び確認がなされ、管理されている。 <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策など施工に関する独自の工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> 見本または工事写真等の整理に工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> 立会確認の手続きが事前になされている。 <input type="checkbox"/> 工事記録の整備が適時、的確になされている。 <input type="checkbox"/> リサイクルへの取り組みが適切になされている。 <input type="checkbox"/> 建退共等の証紙が適切に配布され管理されている。 <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できる。 <input type="checkbox"/> 計画内容に変更が生じた場合は、その都度当該工事着手前に変更計画書を提出している。 <input type="checkbox"/> 施工体制台帳、施工体系図が整備されている。 <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制が一致している。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したもとなっている。 <input type="checkbox"/> 工事の関係書類及び資料整理がよい。 <input type="checkbox"/> 社内の管理基準等が作成され管理している。。 <input type="checkbox"/> その他 理由 該当項目が90%以上・・・a 該当項目が80%～90%・・・b 該当項目が60%～80%・・・c 該当項目が60%以下・・・d				<input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書により修補指示を行った。 <input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務につき、担当課長から文書により指示を行った。 1項目でも該当あれば・・・d 2項目該当・・・・・・・・・・e
		当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値()=()評価数/()対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする					

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の チェックを入れる
 評価対象外とする項目は、 チェックをはずす
 出来形が測定項目、測定基準及び規格値を 満足する 満足せず

(検査職員)

		a	b	c	d	e
3 出来形及び出来ばえ 出来形	<input type="checkbox"/>	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、下記の「評価対象項目」の4項目以上が該当する。	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、下記の「評価対象項目」の3項目が該当する。	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、下記の「評価対象項目」の2項目が該当する。	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、下記の「評価対象項目」の1項目が該当する。 または、出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがある。	出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、下記の「評価対象項目」がa, b, cおよびdに該当しない。 または、出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、規格値を超えるものがある。
	<input type="checkbox"/>	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 出来形管理図及び出来形管理表に創意工夫がある。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定し、管理している。 <input checked="" type="checkbox"/> 出来形測定において不可視部分の出来形が写真での判断できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> その他 理由 _____			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記項目に該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・e
		出来形とは、設計図書に示された工事的物の形状寸法である。 出来形管理とは、「土木工事施工管理基準」の測定項目、測定基準及び規格値に基づく形状寸法を確保する管理体系である。				
機械設備・電気設備工事の場合	<input type="checkbox"/>	出来形管理が適切である	出来形管理がほぼ適切である	他の項目に該当しない	<input type="checkbox"/> 出来形管理がやや不備である	<input type="checkbox"/> 出来形管理が不備である
	<input type="checkbox"/>	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 出来形管理図または出来形管理表が適切にまとめられており、確認できる。 <input type="checkbox"/> 出来形測定において、不可視部分の出来形が写真での判断できる。 <input type="checkbox"/> 自社の管理基準を設定して、適切に管理している。 <input type="checkbox"/> 写真管理基準の管理項目を満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の形状、寸法の設計値に対する実測値が許容範囲内であり、満足している。 <input type="checkbox"/> 製品の性能、機能において、実測値が設計値以上となっており、満足している。 <input type="checkbox"/> その他 理由： _____ 該当項目が80%以上・・・a 該当項目が60%以上80%未満・・・b 該当項目が60%未満・・・c			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記項目に該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条第2項に基づく破壊検査を行った。 上記該当あれば・・・e
		当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする				

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる

評価対象外の項目は のチェックをはずす

この項目は必須です。必ずチェックを入れてください。

(検査職員)

		a	b	c	d	e	
3 ・ 出来形及び出来ばえ ・ 品質	コンクリート構造物工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
		<p>[評価対象項目]</p> <p>対象項目</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験や試験練り等が行われており、適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設時に必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレーターの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の引っ張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> スペースの材質が適正で、品質が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> スペースを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> クラックの発生がない。</p>			<p><input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当があれば・・ d</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・ e</p>	
		<p>該当項目が80%以上・・・・ a</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満・・・・ b</p> <p>該当項目が60%未満・・・・ c</p>	<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数</p> <p>なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする</p>				
		<p>有害でなくクラックを直している場合... c</p> <p>進行性又は有害であるクラックを直している場合... d</p>	<p>直していない場合... d</p> <p>直していない場合... e</p>		<input type="checkbox"/> d 評価	<input type="checkbox"/> e 評価	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる
 評価対象外の項目は のチェックをはずす

(検査職員)

		a	b	c	d	e		
3 ・ 出来形及び出来ばえ ・ 品質	土工事（切土・盛土・築堤等工事）	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。		
		[評価対象項目] 対象項目 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 段切り等が施工前に適切に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うにあたり、掘削面以下を乱さないように施工している <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 締固めを適切な条件で施工している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 筋芝または種子吹付等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固め等の処理を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が適正である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> CBR試験等を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックや損傷部がない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 伐開・除根作業により発生した伐開木、根株、枝葉等適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 切取法面において、落石等の危険がないように緩んだ転石、岩塊等が除去されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 残土の処理が適切に実施されている。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当があれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・ e		
		該当項目が80%以上・・・a 該当項目が60%以上～80%未満・・・b 該当項目が60%未満・・・c	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする					

別紙6-3

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる
 評価対象外の項目は のチェックをはずす

(検査職員)

		a	b	c	d	e	
3 ・出来形及び出来ばえ ・品質	護岸・根固・水制工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
	[評価対象項目] 対象項目	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 裏込礫、胴込めコンクリートの充てんまたは締固めが充分で、空隙が生じていない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積(張)、法枠、かごマット等で、材料のかみ合わせまたは連結が適切で、裏込礫の吸い出しの恐れがない。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理・強度・水密性が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合、施工後の養生が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等で、材料の連結またはかみ合わせが適切である。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・e	
		該当項目が80%以上・・・a 該当項目が60%以上～80%未満・・・b 該当項目が60%未満・・・c	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする				
		有害でなくクラックを直している場合... c 進行性又は有害であるクラックを直している場合... d	直していない場合... d 直していない場合... e		<input type="checkbox"/> d評価	<input type="checkbox"/> e評価	

工事成績採点の検査項目の検査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる

評価対象外の項目は のチェックをはずす

この項目は必須です。必ずチェックを入れてください。

(検査職員)

		a	b	c	d	e	
3 ・ 出来形及び出来ばえ ・ 品質	鋼橋工事（R C床版工事はコンクリート構造物に準ずる）	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
		<p>[評価対象項目]</p> <p>【工場製作関係】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鋼材の員数照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認されている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる。(重ね塗りの場合も含む)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 素地調整の場合、第1種ㄥ後4時間以内に金属前処理塗装を実施していることが確認できる</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装の空き缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶融亜鉛メッキの施工管理が適切になされている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 高耐候性鋼の表面処理が適切になされている。</p> <p>【架設関係】</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、適切に記録が保管されている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締付後、測定機器のキャリブレーションを実施している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 支承の据付で、コンクリート面のチビツグ及び凹凸付着が確認でき、仕上げ面に水切勾配がついている</p>			<p><input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・ d</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・ e</p>	
		<p>該当項目が80%以上・・・a</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満・・・b</p> <p>該当項目が60%未満・・・c</p>	<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数</p> <p>なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする</p>				

工事成績採点の検査項目の検査項目別運用表

[記入方法] 検査対象工事の にチェックを入れ、評価対象項目 にチェックを入れる
 但し評価対象外の項目は のチェックをはずす
 該当する項目の にチェックを入れる

(検査職員)

3 ・ 出来形及び出来ばえ ・ 品質	砂防構造物工事及び地すべり防止工事(集水井戸工事を含む)	a	b	c	d	e
		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
[評価対象項目] 【共通】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験や試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設時に必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固時のバイブレーターの機種、養生方法等、適切に行っている。(寒中及び暑中コンクリート等を含む) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 地山との取り合わせが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋または鋼材の規格がミルシートで確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 【砂防構造物工事に適用】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーが設計図書どおり施工してあることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> グラウトの注入にあたり、グラウトが孔内から排出されるまで連続して注入作業が行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締付が確認が実施され、適切に記録が保管されている <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ボルトの締付後、測定機械のキャリブレーションを実施している。 <input checked="" type="checkbox"/> 【地すべり対策工事(抑止杭・集水井戸工事を含む)】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーが設計図書どおり施工してあることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ライナープレートの組立にあたり、偏心と歪みに配慮し、施工を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ライナープレートと地山との間隙が少なくなるように施工を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 集水・排水ポーリング工の方向、角度が適正となるように施工上の配慮がなされている。		<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った 上記該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・e			
該当項目が80%以上・・・a 該当項目が60%以上～80%未満・・・b 該当項目が60%未満・・・c		当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする		<input type="checkbox"/> d 評価	<input type="checkbox"/> e 評価	
有害でなくクラックを直している場合... c 進行性又は有害であるクラックを直している場合... d		直していない場合... d 直していない場合... e				

工事成績採点の検査項目の検査項目別運用表

[記入方法] 検査対象工事の にチェックを入れる
 該当する項目の にチェックを入れる
 評価対象外の項目の のチェックをはずす

この項目は必須です。必ずチェックを入れてください。

(検査職員)

		a	b	c	d	e	
3 ・ 出来形及び出来ばえ ・ 品質	舗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> 【共通】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路床・路盤工のプルフローリングを行っている。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・e	
		<input type="checkbox"/> 【アスファルト舗装工関係】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づく混合物の配合設計や試験練等が行われており、適切な混合物の規格が確認できる。(又はアスファルト混合物の事前審査制度による確認書が提出されている。) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、プラント出荷時、現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 舗設後、直ちに共用する必要のある現場で、交通開放を適切に行っている <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 舗装の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらしている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 目地の処理が仕様書に定められた通りであることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業(締固め等)の配慮が行われている <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アスカーブの施工において、細やかな配慮がなされ、丁寧に施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 路肩処理、縁端処理の施工において、細やかな配慮がなされ、丁寧に施工されている。					
		<input type="checkbox"/> 【コンクリート舗装工関係】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験や試験練等が行われており、適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設時に必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> チェアー、ダイバー等の保管管理が適正であることが確認できる。					
		該当項目が80%以上・・・a 該当項目が60%以上～80%未満・・・b 該当項目が60%未満・・・c			当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする		

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる

評価対象外の項目は のチェックをはずす

(検査職員)

		a	b	c	d	e
3	海岸工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
	出来形及び出来ばえ 品質	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外しに関して適切に管理されている</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 気象条件に適した運搬、打設、締め固めを行っている</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの現場養生が当該現場の供試体であることが確認できる</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> クラックの発生がない。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートブロックの転置、仮置に際し、強度試験を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートブロックの仮置は、転倒、崩壊の恐れがない。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 捨石基礎の均し面が平坦に仕上げられているのが確認できる。</p>			<p><input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・ d</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・ e</p>
		<p>該当項目が80%以上・・・a</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満・・・b</p> <p>該当項目が60%未満・・・c</p>	<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数</p> <p>なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする</p>			

[記入方法] 調査対象工事の にチェックを入れ、評価対象項目 にチェックを入れる
 但し評価対象外の項目は のチェックをはずす
 該当する項目の にチェックを入れる

この項目は必須です。必ずチェックを入れてください。

(検査職員)

3 ・ 出来形及び出来ばえ	法 面 工 事	a	b	c	d	e
		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
・ 品質	[評価対象項目]					
	【共通】 <input checked="" type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。					<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当があれば・・・d
	<input checked="" type="checkbox"/> 【種子吹付工、客土吹付工、厚層基材吹付関係】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土壌試験を実施し、施工に反映している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ネット等の重ね幅が10cm以上確保されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ネット等の設置にあたり、法面への固定方法が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付厚さが均等である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付厚さよって、必要な場合2層以上に分けて行っているのが確認できる。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 【コンクリートまたは珪砂吹付け関係】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 金網等の重ね幅が10cm以上確保されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付厚さが均等である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 金網等の設置にあたり、法面への固定方法が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 供試体当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 跳ね返り材料が適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 水抜きパイプが適切に配置されている。					
	<input checked="" type="checkbox"/> 【現場打法枠工関係】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーの施工長さが確認できる <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーが確実に固定されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場養生が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 枠内に空隙が無いことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 層間に剥離がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 跳ね返り材料が適切に処理されている。					
	該当項目が80%以上・・・a 該当項目が60%以上～80%未満・・・b 該当項目が60%未満・・・c	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする				
	有害でなくクラックを直している場合... c 進行性又は有害であるクラックを直している場合... d	直していない場合... d 直していない場合... e				
		<input type="checkbox"/> d 評価 <input type="checkbox"/> e 評価				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる
 評価対象外の項目は のチェックをはずす

(検査職員)

		a	b	c	d	e		
3 ・ 出来形及び出来ばえ ・ 品質	基礎 土工事（地盤改良等を含む）	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。		
	[評価対象項目] 【既成杭関係(コンクリート, 鋼管, 鋼管井筒等)】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修跡がない <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 杭の打ち止め管理方法または場所打ち杭の施工管理方法等が整備され、かつ記録が確認できる <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 水平度、安全度、鉛直度等が確認できる <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接の品筆管理に関して仕様書に定められた事項が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 場所打杭についてトレミー管をコンクリート内に2m以上入れて施工していることが確認できる <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 掘削深度, 排出土砂, 孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度, 比率等が適切に管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ライフプレートを組み立てにあたって, 偏心と歪みが少なくなるよう配慮されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力等が施工記録により確認できる。	<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当があれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・ e					
		該当項目が80%以上・・・ a 該当項目が60%以上～80%未満・・・ b 該当項目が60%未満・・・ c	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする					

別紙6-7-1

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる

評価対象外の項目は のチェックをはずす

(検査職員)

		a	b	c	d	e	
3 出来形及び出来ばえ 品質	コンクリート橋工事（PC及びRCを対象）	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
	[評価対象項目] 対象項目	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験や試験練り等が行われており、適切なコンクリートの規格（強度・W/C・最大骨材粒径・塩基総量等）が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設時に必要な供試体を採用し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固め時のバイブレーターの機種、養生方法等、適切に行っている。（寒中及び暑中コンクリート等を含む） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の引っ張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> スペースの材質が適正で、品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> スペースを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プレキャストのプレキャストが実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 装置（機器）のキャリブレーションが実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 緊張及びびびり管理が適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> プレストレッグ時のコンクリート強度が最大圧縮応力度の1.7倍以上であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 構造物と同様な養生条件におかれて供試体を用いて圧縮強度の確認を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質規格証明書が整備されている。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当があれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・ e	
		該当項目が80%以上・・・・・a 該当項目が60%以上～80%未満・・・・・b 該当項目が60%未満・・・・・c	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする				
		有害でなくクラックを直している場合... c 進行性又は有害であるクラックを直している場合... d	直していない場合... d 直していない場合... e			<input type="checkbox"/> d 評価	<input type="checkbox"/> e 評価

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる

評価対象外の項目は のチェックをはずす

(検査職員)

		a	b	c	d	e	
3	塗装工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
	出来形及び出来ばえ 品質	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できる(重ね塗りの場合も含む)</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ケレンが入念に実施されていることが確認できる</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工時の天候、気温及び湿度等の条件が整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗料を使用前に攪拌し容器底部に顔料沈殿がしていないことが確認できる</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗膜に有害な付着物がない</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗料の空き缶管理が、写真等で確実に確認できる</p>			<p><input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・ d</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・ e</p>	
		<p>該当項目が80%以上・・・a 該当項目が60%以上～80%未満・・・b 該当項目が60%未満・・・c</p>	<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする</p>				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる

評価対象外の項目は のチェックをはずす

(検査職員)

		a	b	c	d	e	
3	トンネル工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
	出来形及び出来ばえ 品質	<p>[評価対象項目]</p> <p>対象項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験や試験練り等が行われており、適切なコンクリートの規格(強度・W/C・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設時に必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ等行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日々計測管理を行っており、それに基づいた施工が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 金網の継ぎ目を15cm(一目)以上重ね合わせていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付けコンクリートは浮石等を除いた後に、15cm以下の厚さで地山と密着するよう施工されている <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 吹付けコンクリートの打継ぎ部の施工で清掃及び湿潤状態が確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ロックボルト挿入前にくり粉除去の清掃がなされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 覆工コンクリートは打設時に型枠に変圧を与えていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 逆巻の場合、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打継ぎ目が同一線上にないことが確認できる 			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当があれば・・ d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・ e	
		該当項目が80%以上・・・・・a 該当項目が60%以上～80%未満・・・・・b 該当項目が60%未満・・・・・c	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合にはc評価とする				
		有害でなくクラックを直している場合... c 進行性又は有害であるクラックを直している場合... d	直していない場合... d 直していない場合... e		<input type="checkbox"/> d 評価	<input type="checkbox"/> e 評価	

別紙 6 - 9

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる

評価対象外の項目は のチェックをはずす

(検査職員)

		a	b	c	d	e	
3	・ 出来形及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
	・ 品質	<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 土壌硬度試験及び土壌試験 (PH) を実施し施工に反映している</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 活着管理が適切に行われている</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、はちくずれ等がなく保護養生が適切に行われている</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のあるものは除去されている</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れが行われている</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根に触れないよう均一に施肥されている</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 樹木、地被類、つる性物等には樹幹の割れ、病害虫などが無いことが確認出来ると共に、仕様書等に基づいた植え付けが適切になされている。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計指定寸法と同等以上の樹木が納品されていることを確認できる。</p>			<p><input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・ d</p>	<p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・ e</p>	
		<p>該当項目が80%以上・・・ a</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満・・・ b</p> <p>該当項目が60%未満・・・ c</p>	<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>評価値 () = () 評価数 / () 対象評価項目数</p> <p>なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする</p>				

工事成績採点の検査項目の検査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる

評価対象外の項目は のチェックをはずす

(検査職員)

		a	b	c	d	e	
3 ・ 出来形及び出来ばえ ・ 品質	防護柵(網)・標識区画線等設置工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
	[評価対象項目]	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導設置基準、道路標識ハンドブック等の規定に従い適切に施工し、規格値を満足している <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシンナーの使用量が10%程度以下である <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗料の空き缶管理が、写真等で確実に空であることが確認できる <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕様書に定められている品質管理が実施されている。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・e	
		該当項目が80%以上・・・a 該当項目が60%以上～80%未満・・・b 該当項目が60%未満・・・c	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる

(検査職員)

3	維持 修繕 工事	a	b	c	d	e
		<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		[評価対象項目]				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由： _____			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を上記該当があれば・・・ d	
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由： _____				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由： _____				
		<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由： _____				
		該当項目が80%以上・・・a 該当項目が60%以上～80%未満・・・b 該当項目が60%未満・・・c			当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする	

工種欄の にチェックをいれ工種選択を行い、評価項目の にチェックをいれる

項目	工種	a	b	c	d	e
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	不良
3 ・ 出来形及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物工事 砂防構造物工事 海岸工事 トンネル工事	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。	該当5項目以上・・・a		
		<input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。	<input type="checkbox"/> クラックがない。	該当4項目以上・・・b		
		<input type="checkbox"/> 漏水がない。	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	該当3項目以上・・・c		
		<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		該当2項目以上・・・d		
・ 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 土工事（盛土・築堤工事等）	<input type="checkbox"/> 仕上げが良い。	<input type="checkbox"/> 通りが良い。	該当4項目以上・・・a		
		<input type="checkbox"/> 端部処理が良い。	<input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。	該当3項目以上・・・b		
		<input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	該当2項目以上・・・c		
		<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		該当1項目以上・・・d		
・ 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 切土工事	<input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。	<input type="checkbox"/> 法面の浮き石除去等、表面が適切に施工されている。	該当6項目以上・・・a		
		<input type="checkbox"/> 法面勾配の変化部には干渉部等を設け、適切に施工されている。	<input type="checkbox"/> 施工面の木根等が確実に施工されている。	該当4項目以上・・・b		
		<input type="checkbox"/> 施工面には滞水防止等の処理が適切に行われている。	<input type="checkbox"/> 関係構造物等との取り合いが適切に行われている。	該当3項目以上・・・c		
		<input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている。		該当2項目以上・・・d		
・ 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 護岸・根固・水制工事	<input type="checkbox"/> 通りがよい。	<input type="checkbox"/> 材料のかみ合わせがよい。	該当5項目以上・・・a		
		<input type="checkbox"/> クラックがない。	<input type="checkbox"/> 天端、端部、法面部の仕上げがよい。	該当4項目以上・・・b		
		<input type="checkbox"/> 天端、端部、法面部の仕上げがよい。	<input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけがよい。	該当3項目以上・・・c		
		<input type="checkbox"/> 目地幅が適切である。		該当2項目以上・・・d		
・ 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 鋼橋工事	<input type="checkbox"/> 表面に修繕箇所がない。	<input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない。	該当4項目以上・・・a		
		<input type="checkbox"/> 溶接に均一性がある。	<input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。	該当3項目以上・・・b		
		<input type="checkbox"/> 塗装に均一性がある。	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。	該当2項目以上・・・c		
		<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		該当1項目以上・・・d		
				該当1項目以上・・・d		
				該当項目なし・・・e		

工種欄の にチェックをいれ、工種選択を行い、評価項目の にチェックを入れる。

項目	工種	a	b	c	d	e
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
3 ・ 出来形及び出来ばえ ・ 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 地すべり防止工事	<input type="checkbox"/> 地山との取り合いが良い。		該当4項目以上・・・a		
		<input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良い。		該当3項目以上・・・b		
		<input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。		該当2項目以上・・・c		
		<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		該当1項目以上・・・d		
				該当項目なし・・・e		
		<input type="checkbox"/> 舗装工事	<input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良い。		該当5項目以上・・・a	
		<input type="checkbox"/> 構造物の通りが良い。		該当4項目以上・・・b		
		<input type="checkbox"/> 端部処理が良い。		該当3項目以上・・・c		
		<input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良い。		該当2項目以上・・・d		
		<input type="checkbox"/> 雨水処理が良い。		該当1項目以下・・・e		
		<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				
	<input type="checkbox"/> 法面工事	<input type="checkbox"/> 通りが良い。		該当4項目以上・・・a		
		<input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。		該当3項目以上・・・b		
		<input type="checkbox"/> 端部処理が良い。		該当2項目以上・・・c		
		<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		該当1項目以上・・・d		
				該当項目なし・・・e		
	<input type="checkbox"/> 基礎工工事 (改良工事等を含む)	<input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良い。		該当4項目以上・・・a		
		<input type="checkbox"/> 通りが良い。		該当3項目以上・・・b		
		<input type="checkbox"/> 端部、天端仕上げが良い。		該当2項目以上・・・c		
		<input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。		該当1項目以上・・・d		
				該当項目なし・・・e		
	<input type="checkbox"/> コンクリート橋工事	<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良い。		該当6項目以上・・・a		
		<input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良い。		該当4項目以上・・・b		
		<input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良い。		該当3項目以上・・・c		
		<input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良い。		該当2項目以上・・・d		
		<input type="checkbox"/> クラックがない。		該当1項目以下・・・e		
		<input type="checkbox"/> 漏水がない。				
		<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				
	<input type="checkbox"/> 塗装工事 (工場塗装を除く)	<input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良い。		該当4項目以上・・・a		
		<input type="checkbox"/> 細部まできめ細やかな施工がされている。		該当3項目以上・・・b		
		<input type="checkbox"/> 補修箇所がない。		該当2項目以上・・・c		
		<input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好である。		該当1項目以上・・・d		
		<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。		該当項目なし・・・e		

工種欄の にチェックをいれ工種選択を行い、評価項目の にチェックをいれる

項目	工種	a	b	c	d	e
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
3 ・出来形及び出来ばえ ・出来ばえ	<input type="checkbox"/> 植栽工事	<input type="checkbox"/> 樹木の活着状況がよい		該当4項目以上・・・a		
		<input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されている		該当3項目以上・・・b		
		<input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固である		該当2項目以上・・・c		
		<input type="checkbox"/> 植栽帯の全体の美観がよい		該当1項目以上・・・d 該当項目なし・・・e		
	<input type="checkbox"/> 防護柵(網)工事	<input type="checkbox"/> 通りが良い。		該当5項目以上・・・a		
	<input type="checkbox"/> 端部処理が良い。		該当4項目以上・・・b			
	<input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がない		該当3項目以上・・・c			
	<input type="checkbox"/> 既設構造物とのすり付けが良い		該当2項目以上・・・d			
	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている		該当1項目以上・・・e			
	<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。					
	<input type="checkbox"/> 標識工事	<input type="checkbox"/> 設置位置に配慮がある		該当4項目以上・・・a		
		<input type="checkbox"/> 標識の向き、角度、支柱の通りが良い		該当3項目以上・・・b		
		<input type="checkbox"/> 標識板、支柱に変色がない		該当2項目以上・・・c		
		<input type="checkbox"/> 支柱基礎の埋戻等が入念に施工されている		該当1項目以上・・・d		
		<input type="checkbox"/> 全体的な取り扱いがしやすい		該当項目なし・・・e		
	<input type="checkbox"/> 区画線工事	<input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一である		該当4項目以上・・・a		
		<input type="checkbox"/> 視認性が良い		該当3項目以上・・・b		
		<input type="checkbox"/> 接着状態が良い		該当2項目以上・・・c		
		<input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されている		該当1項目以上・・・d		
		<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い		該当項目なし・・・e		
	<input type="checkbox"/> 建築工事・周辺整備工事	<input type="checkbox"/> 建築物の通り、形状が良い		該当6項目以上・・・a		
		<input type="checkbox"/> 仕上げの均一性、平坦性が良い		該当4項目以上・・・b		
		<input type="checkbox"/> 機能面での配慮が適切である		該当3項目以上・・・c		
		<input type="checkbox"/> 防水の納まりが良好である		該当2項目以下・・・d		
		<input type="checkbox"/> 建具の取り付け、作動が良い		該当1項目以下・・・e		
		<input type="checkbox"/> 関連工事との取り合いがよい				
		<input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。				

工種欄の にチェックをいれ工種選択を行い、評価項目の にチェックをいれる

項目	工 種	a	b	c	d	e
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	不良
3 ・出来形及び出来ばえ	<input type="checkbox"/> 機械設備工事	<input type="checkbox"/> 仕上がり状態がよく、全体的に美観に優れている	<input type="checkbox"/> 主設備、関連設備、操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が優れている	該当4項目以上・・・a		
		<input type="checkbox"/> 異常な振動、騒音がなく、動きもスムーズで、総合的な機能、運転性能が優れている	<input type="checkbox"/> 公共物としての安全、環境、維持管理等への配慮が良い	該当3項目以上・・・b		
		<input type="checkbox"/> 公共物としての安全、環境、維持管理等への配慮が良い	<input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組み立て等細部にわたる配慮が良い	該当2項目以上・・・c		
		<input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組み立て等細部にわたる配慮が良い		該当1項目以上・・・d		
・出来ばえ	<input type="checkbox"/> 電気設備工事	<input type="checkbox"/> 構造物等にきめ細やかな施工がなされている		該当4項目以上・・・a		
	照明設備工事	<input type="checkbox"/> 公共物としての安全、環境、維持管理等への配慮が良い		該当3項目以上・・・b		
	その他類似工事	<input type="checkbox"/> 構造物とのすりつけがよい	<input type="checkbox"/> 製作上の補修痕跡がない	該当2項目以上・・・c		
		<input type="checkbox"/> 製作上の補修痕跡がない	<input type="checkbox"/> 全体的な取り扱いがしやすい	該当1項目以上・・・d		
		<input type="checkbox"/> 全体的な取り扱いがしやすい		該当項目なし・・・e		
	<input type="checkbox"/> 維持修繕工事・建物解体工事	<input type="checkbox"/> 小構造物等にも細心の注意が払われている	<input type="checkbox"/> きめ細やかな施工がなされている	該当4項目以上・・・a		
		<input type="checkbox"/> 既設構造物とのすり付けが良い	<input type="checkbox"/> 全体的な美化観がよい	該当3項目以上・・・b		
				該当2項目以上・・・c		
				該当1項目以上・・・d		
				該当項目なし・・・e		
	<input type="checkbox"/> 通信設備工事	<input type="checkbox"/> 主設備、関連設備等にきめ細やかな施工がなされている		該当4項目以上・・・a		
	受変電設備工事	<input type="checkbox"/> 公共物としての安全、環境、維持管理等への配慮が良い		該当3項目以上・・・b		
	その他類似工事	<input type="checkbox"/> 構造物とのすりつけが良い	<input type="checkbox"/> 製作上の補修痕跡がない	該当2項目以上・・・c		
		<input type="checkbox"/> 製作上の補修痕跡がない	<input type="checkbox"/> 全体的な取り扱いがしやすい	該当1項目以上・・・d		
		<input type="checkbox"/> 全体的な取り扱いがしやすい		該当項目なし・・・e		

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる

評価対象外の項目は のチェックをはずす

(検査職員)

		a	b	c	d	e	
3 ・ 出来形及び出来ばえ ・ 品質	建築物 ・ 周辺整備工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。	
	[評価対象項目]	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ、証明書が整備されている <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 部品の品質及び形状が設計図書等との適切性確認ができ、証明書が整備されている <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機械等(設備等)の機能が設計図書等との適切性確認ができ、証明書が整備されている <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 室内の塵芥処理等が適切に行われ、納まりの事後検討も十分実施され、良質な施工が伺える			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当があれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・ e	
		該当項目が80%以上・・・a 該当項目が60%以上～80%未満・・・b 該当項目が60%未満・・・c	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする				

別紙 6-18

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる

評価対象外の項目は のチェックをはずす

(検査職員)

3 出来形及び出来ばえ ・品質	機械設備工事・電気設備工事	a	b	c	d	e	
		品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の項目に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
<p>[評価対象項目]</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質や性能確保のため製作着手前の技術検討が十分実施され、内容が確認できる</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 材料の品質照合がミルシート等(現物照合を含む)で確認でき、満足している</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 部品の品質、性能が証明書等で確認でき、満足している</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 機器の品質、性能が証明書等で確認でき、満足している</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接管理が設計書の通り実施され、内容が確認でき、欠陥が無く満足している</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 塗装管理が設計書の通り実施され、内容が確認でき、欠陥が無く満足している</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 製品の機能、性能管理が設計書の通り実施され、内容が確認でき、欠陥が無く満足している</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置、保護装置の機能が確認でき、満足している</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が設計図書のとおり実施され、内容が確認でき、満足している</p>				<p><input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・d</p>		<p><input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>上記該当があれば・・・e</p>	
<p>該当項目が80%以上・・・a</p> <p>該当項目が60%以上～80%未満・・・b</p> <p>該当項目が60%未満・・・c</p>		<p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。</p> <p>削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。</p> <p>評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数</p> <p>なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする</p>					

別紙 6-19

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる

評価対象外の項目は のチェックをはずす

(検査職員)

3 出来形及び出来ばえ 品質	建物解体工事	a	b	c	d	e	
		品質管理が適切である	品質管理がほぼ適切である	他の項目に該当しない	品質管理がやや不備である	品質管理が不備である	
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書で定められた手順、機械により施工されている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 埃、騒音等に十分な対策が講じられている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 不可視部分の写真記録が適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全対策には十分な配慮がされている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 廃棄物処理方法及び記録マニフェストが適切である。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 廃棄物の現場搬出及び処分場の写真が適切である。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・e	
		該当項目が80%以上・・・a 該当項目が60%以上～80%未満・・・b 該当項目が60%未満・・・c	当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる
 評価対象外の項目は のチェックをはずす

(検査職員)

		a	b	c	d	e
3 ・ 出来形及び出来ばえ ・ 品質	電気通信工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
	[評価対象項目]	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仕様書等で定められている品質管理が実施されている <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 単体品(材料・部品組立後)の品質及び形状が均一で、設計図書等との適正が確認でき、証明書等が整備されている。ただし、JIS及び電気用品取締法施工例によるものは、単体品の証明書を省略できるものとする <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備の機能が設計図書等との適正が確認でき、その機能の証明書が整備されている <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設備全体としての運転機能(工場及び現地試験結果)がよく、所定の能力を満足している <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 完成図書において、設備の機能(性能)が容易に判別できる資料等が整備されている <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 完成図書において、単体品の製造年月日及び製造者が判別できる資料が整備されている			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・e
		該当項目が80%以上・・・a 該当項目が60%以上～80%未満・・・b 該当項目が60%未満・・・c			当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする	

別紙6-21

【記入方法】 該当する項目の にチェックを入れる
 評価対象外の項目は のチェックをはずす
 この項目は必須です。必ずチェックを入れてください。

(検査職員)

3 道 路 工 事 出 来 形 及 び 出 来 ば え	a <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。〔関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕該当項目の80%以上	b <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。〔関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験〕該当項目の60%以上80%未満	c <input checked="" type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	d <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えられているものがある。	e <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
品質	【評価対象項目】 【土工関係】			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。
	<p><input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施している。</p> <p><input type="checkbox"/> 段切り等が施工前に適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 締固めを適切な条件で施工している。</p> <p><input type="checkbox"/> 構造物周辺の締固め等の処理を適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> CBR試験等を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックや損傷部がない。</p> <p><input type="checkbox"/> 伐開・除根作業により発生した伐開木、根株、枝葉等適切に処理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 切取法面において、落石等の危険がないように緩んだ転石、岩塊等が除去されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 残土の処理が適切に実施されている。</p> <p>【コンクリート構造物及びコンクリート舗装関係】</p> <p><input type="checkbox"/> クラック（ヘアクラックを除く。）がある場合は、右下の注を参照。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験や試験練り等が行われており、適切なコンクリートの規格（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等）が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設時に必要な供試体採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ、締固め時のバイブレーターの機種、養生方法等、適切に行っている（寒中及び暑中コンクリート等を含む。）</p> <p><input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理している。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の引張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄筋の圧接作業あたり、作業員の技量確認を行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> スペースの材質が適正で、品質が確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> スペースを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。</p> <p><input type="checkbox"/> クラックの発生がない。</p> <p><input type="checkbox"/> チェアー、ダイバー等の保管管理が適正であることが確認できる。</p> <p>【舗装工関係】</p> <p><input type="checkbox"/> 路床・路盤工のブルーフローリングを行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 設計図書に基づくアスファルト混合物の配合設計及び試験練りが行われており、適切な混合物の規格が確認できる。（又は、アスファルト混合物の事前審査制度による認定書が提出されている。）</p> <p><input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、プラント出荷時、現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 舗設後、直ちに供用する必要のある現場で、交通開放を適切に行っている。</p> <p><input type="checkbox"/> 舗装の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらしている。</p> <p><input type="checkbox"/> 目地の処理が仕様書に定められた通りであることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業（締固め等）の配慮が行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> アスカブの施工において、細やかな配慮がなされ、丁寧に施工されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 路肩処理、縁端処理の施工において、細やかな配慮がなされ、丁寧に施工されている。</p> <p>【法面工関係】</p> <p>（共通）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられている。</p> <p>（種子吹付工）</p> <p><input type="checkbox"/> 土壌試験を実施し、施工に反映している。</p> <p><input type="checkbox"/> ネット等の重ね幅が10cm以上確保されている。</p> <p><input type="checkbox"/> ネット等の設置にあたり、法面への固定方法が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 吹付厚さが均等である。</p> <p><input type="checkbox"/> 吹付厚さよって、必要な場合2層以上に分けて行っているのが確認できる。</p> <p>（モルタル吹付）</p> <p><input type="checkbox"/> 金網等の重ね幅が10cm以上確保されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 吹付厚さが均等である。</p> <p><input type="checkbox"/> 金網等の設置にあたり、法面への固定方法が適切である。</p> <p><input type="checkbox"/> 供試体当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 跳ね返り材料が適切に処理されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 水抜きパイプが適切に配置されている。</p> <p>（現場打ち法特工）</p> <p><input type="checkbox"/> アンカーの施工長さが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> アンカーが確実に固定されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 現場養生が適切に行われている。</p> <p><input type="checkbox"/> 供試体当該現場の供試体であることが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 枠内に空隙が無いことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 層間に剥離がないことが確認できる。</p> <p><input type="checkbox"/> 跳ね返り材料が適切に処理されている。</p>			<p>上記該当があれば・・・d</p> <p>当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率計算の値(%)で評価する。</p> <p>評価値()=()評価数/()対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。</p> <p>該当項目が80%以上・・・a 該当項目が60%以上～80%未満・・・b 該当項目が60%未満・・・c</p> <p>有害でなくクラックを直している場合・・・C 直していない場合・・・D</p> <p>進行性又は有害であるクラックを直している場合・・・D 直していない場合・・・E</p>	<p>上記該当があれば・・・e</p>
				<input type="checkbox"/> d評価	<input type="checkbox"/> e評価

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

[記入方法] 交差対象工事の にチェックを入れ、評価対象項目 にチェックを入れる。
 但し評価対象外の項目は のチェックをはずす
 該当する項目の にチェックを入れる

(検査職員)

		a	b	c	d	e
3	水産工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
	出来形及び出来ばえ	[評価対象項目] 【 共通、その他 】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 納入材料の規格、数量等が確認できる <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリートの強度確認を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 漁礁の設置位置、断面、転倒していないか等の確認を行っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 【 鋼製漁礁関係 】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鋼材、鉄筋の員数照合がミット等で確認できる <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 溶接作業に当り作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 漁礁製作鋼材が設計どおりの規格、寸法で組み立てられている。 <input checked="" type="checkbox"/> 【 現場打ちコンクリート漁礁関係 】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、締固方法、養生方法等を適切に行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外しに関して適切に管理を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った 上記該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・e
	品質	該当項目が80%以上・・・a 該当項目が60%以上～80%未満・・・b 該当項目が60%未満・・・c			当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率(%)計算の値で評価する。 評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする	
		有害でなくクラックを直している場合... c	直していない場合... d			
		進行性又は有害であるクラックを直している場合... d	直していない場合... e			

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる
 評価対象外の項目は のチェックをはずす

この項目は必須です。必ずチェックを入れてください。

(検査職員)

3		a	b	c	d	e
管 工 事	出来形及び出来ばえ 品質	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		[評価対象項目] 【管布設工】 <input type="checkbox"/> 埋戻材料は十分に締固められている <input type="checkbox"/> 管は、仕様書等に基づき適切に接合されていることが確認できる <input type="checkbox"/> 漏水試験、水圧試験が設計の定めにより行われ、水密性及び安全性が確認できる <input type="checkbox"/> 材料品質証明が整理されている。 <input checked="" type="checkbox"/> 【コンクリート構造物及びコンクリート舗装関係】 <input checked="" type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験や試験練り等が行われており、適切なコンクリートの規格（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等）が確認出来る。 <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート打設時に必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できる。 <input checked="" type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っている <input checked="" type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外し時のコンクリート強度を適正に管理している。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシートで確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の引っ張り強度・曲げ強度が試験値で確認できる。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設までの鉄筋の保管管理が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立・加工が適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の圧接作業にあたり、作業員の技量確認を行っている。 <input type="checkbox"/> スペーサーの材質が適正で、品質が確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサーを適切に配置し、鉄筋のかぶりを確保している。 <input type="checkbox"/> クラックの発生がない。 <input type="checkbox"/> チェアー、ダイバー等の保管管理が適正であることが確認できる。 クラック（ヘアクラックを除く。）がある場合は、右下の注を参照。 【As舗装工】 <input type="checkbox"/> 路床・路盤工のブルーフローリングを行っている。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくアスファルト混合物の配合設計及び試験練りが行われており、適切な混合物の規格が確認できる。（又は、アスファルト混合物の事前審査制度による認定書が提出されている。） <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、プラント出荷時、現場到着時・舗設時等で整理・記録されている。 <input type="checkbox"/> 舗設後、直ちに供用する必要がある現場で、交通開放を適切に行っている <input type="checkbox"/> 舗装の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらしている。 <input type="checkbox"/> 目地の処理が仕様書に定められた通りであることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業（締固め等）の配慮が行われている。 <input type="checkbox"/> アスカープの施工において、細やかな配慮がなされ、丁寧に施工されている。 <input type="checkbox"/> 路肩処理、縁端処理の施工において、細やかな配慮がなされ、丁寧に施工されている。 【附属機械施設】 <input type="checkbox"/> 機器の品質、機能、性能が成績初頭で確認でき、満足している <input type="checkbox"/> 溶接管理が設計書のとおり実施され、内容が確認でき、欠陥が無く満足している <input type="checkbox"/> 操作制御関係が、所定の機能を有していると共に、必要な安全装置、保護装置の機能が確認でき、満足している		<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・e	
当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率計算の値(%)で評価する。 評価値()=()評価数/()対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、c評価とする。					該当項目が80%以上・・・a 該当項目が60%以上～80%未満・・・b 該当項目が60%未満・・・c	有害でなくクラックを直している場合・・・C 直していない場合・・・D 進行性又は有害であるクラックを直している場合・・・D 直していない場合・・・E
					<input type="checkbox"/> d評価	<input type="checkbox"/> e評価

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる
 評価対象外の項目は のチェックをはずす

(検査職員)

		a <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	b <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	c <input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	d <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	e <input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
3 ・ 出来形及び出来ばえ ・ 品質	落石防止工事	[評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用材料の品質、規格がミルシート等で確認できる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーが設計どおり施工されていることが確認できる <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> アンカーの引っ張り試験を実施し、十分な定着が確認できる <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 転石の固定、除去、集積等が十分になされている。 【コンクリート構造物関係】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 型枠、支保工の取り外しに関して適切に管理を行っている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、締固方法、養生方法等を適切に行っている <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できる。 クラック（ヘアクラックを除く。）がある場合は、右下の注を参照。			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・e
当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率計算の値(%)で評価する。 評価値()=()評価数 / ()対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合は、c評価とする。					該当項目が80%以上・・・a 該当項目が60%以上～80%未満・・・b 該当項目が60%未満・・・c 有害でなくクラックを直している場合・・・C 直していない場合・・・D 進行性又は有害であるクラックを直している場合・・・D 直していない場合・・・E <input type="checkbox"/> d評価 <input type="checkbox"/> e評価	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

[記入方法] 該当する項目の にチェックを入れる

(検査職員)

		a	b	c	d	e
3 ・ 出来形及び出来ばえ ・ 品質	その他工事	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の80%以上	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足している。[関連基準、工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験] 該当項目の60%以上80%未満	<input type="checkbox"/> 品質が試験項目、試験基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。該当項目の60%未満	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超えるものがある。	<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。
		[評価対象項目] <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由： <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 理由：			<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 上記該当があれば・・・ d	<input type="checkbox"/> 契約書第17条2項に基づき破壊検査を行った。 上記該当があれば・・・ e
		該当項目が80%以上・・・ a 該当項目が60%以上～80%未満・・・ b 該当項目が60%未満・・・ c				
		当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 削除項目のある場合は、削除後の評価項目数を母数として、比率計算の値(%)で評価する。 評価値() = () 評価数 / () 対象評価項目数 なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合、c評価とする。				

工種欄の にチェックをいれ工種選択を行い、評価項目の にチェックをいれる
 評価対象外とする項目は、 のチェックをはずす

項目	工種	a	b	c	d	e
		仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		他の事項に該当しない場合	仕上げが悪く、全体的に美観が悪い	不良
3 ・出来形及び出来ばえ ・出来ばえ	<input type="checkbox"/> 道路工事	<input type="checkbox"/> 規定された勾配が確保されている。 <input type="checkbox"/> 法面の浮き石除去等、表面が適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 施行面には帯水防止等の処理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 関係構造物との取り合わせが適切に行われている。 <input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌がよい。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りがよい。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一である。 <input type="checkbox"/> 端部処理がよい。 <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性がよい。 <input type="checkbox"/> 雨水処理がよい。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観がよい。		該当10項目以上・・・a 該当8項目以上・・・b 該当5項目以上・・・c 該当3項目以上・・・d 該当2項目以下・・・e		
	<input type="checkbox"/> 管工事	<input type="checkbox"/> 通りがよい。 <input type="checkbox"/> 砂基礎、埋戻の仕上げがよい。 <input type="checkbox"/> 残土等は適切に処理されている。 <input type="checkbox"/> 関係構造物との取り合わせがよい。 <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性がよい。 <input type="checkbox"/> 溶接、塗装、組立等細部に渡る配慮が良い。 <input type="checkbox"/> 同時に施行した機械施設について、異常な振動、騒音がなく、動きもスムーズで、総合的な機能、運転性能が優れている。 <input type="checkbox"/> クラックがない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観がよい。 <input type="checkbox"/> ボックス等の調整状況が良い。		該当8項目以上・・・a 該当6項目以上・・・b 該当3項目以上・・・c 該当2項目以上・・・d 該当1項目以上・・・e		
	<input type="checkbox"/> 上記以外の工事	<input type="checkbox"/> 理由： _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____ <input type="checkbox"/> 理由： _____		印仕上がり状態、全体的な美観で判断する。 <input type="checkbox"/> 仕上がり状態良好 <input type="checkbox"/> 全体的な美観良好 印両者とも良好な場合はaランクとし、どちらか1つの場合はbとする。aランクにするときは理由を明記する。 <input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。・・・d評価 <input type="checkbox"/> 不良・・・e評価		

